

国立九州大学

2012 年度総合科目「トランスボーダー時代の東アジア市民社会論」

実施期間：2012 年 4 月～2012 年 7 月

- 第 1 回 「海峡あれど、国境なしー東アジア地域連携とグローバル人材育成戦略」
(4 月 11 日) 松原孝俊 (九州大学韓国研究センター長・教授)
- 第 2 回 「東アジアの双子国家」
(4 月 18 日) 小此木政夫 (九州大学韓国研究センター 特任教授)
- 第 3 回 「日本外交官が見た中国と韓国～日本へのメッセージ」
(4 月 25 日) 道上尚史 (在韓国日本国大使館公使・公報文化院長)
- 第 4 回 「日韓海峡圏でアジアを学ぶ」
(5 月 2 日) 佐々木 亮 (朝日新聞福岡報道センター 記者)
- 第 5 回 「LOOK KOREA～学ぶべき大対象としての韓国」
(5 月 9 日) 加峯隆義 (九州経済調査協会 次長)
- 第 6 回 「我が国の経験と国際社会～高齢化社会の現実～」
(5 月 16 日) 菊池和博 (福岡財務支局長)
- 第 7 回 「東アジア・サイエンスイノベーションエリア構想の実現に向けて」
(5 月 23 日) 角南篤 (政策研究院大学院大学 准教授)
- 第 8 回 「東アジアの安全保障と日韓関係」
(5 月 30 日) 崔慶原 (九州大学韓国研究センター 助教授)
- 第 9 回 「世界におけるアジアのアートとアートマーケット」
(6 月 6 日) 辛美沙 (MISA SHIN GALLERY 社長)
- 第 10 回 「躍動する東アジアの科学技術 (仮称)」
(6 月 13 日) 岩淵秀樹 (内閣官房参事官補佐)
- 第 11 回 「学生に望むこと 三井物産の挑戦と創造」
(6 月 20 日) 福地和彦 (三井物産九州支社長)
- 第 12 回 「韓国・朝鮮史を理解することの意味」
(6 月 27 日) 濱田耕策 (九州大学教授)
- 第 13 回 「東アジア共通課題の解決ー環境・エネルギーを中心としてー (仮称)」
(7 月 4 日) 寺岡靖剛 (九州大学総合理工研究員教授)
- 第 14 回 「東アジア地域統合へのロードマップー九州大学生への提言」
(7 月 11 日) 佐藤洋治 (ワンアジア財団 理事長)
松原孝俊 (九州大学韓国研究センター長・教授)
- 第 15 回 最終講義・試験
(7 月 18 日) 松原孝俊 (九州大学韓国研究センター長・教授)